

令和 3 年  
2 月 1 日  
第 214 号

# 東京植検だより

＜発行＞東京植物検疫協会  
東京都江東区青海 2-4-32 タム 24ビル 1 階  
TEL 03(5531)8533 FAX 03(5531)8536  
http://www.tokyo-syokken.gr.jp

東京植物検疫協会は国際植物防疫年 2020 のオフィシャルサポーターです。



## 新年を迎えて

新年あけましておめでとうございます。

2021 年が皆様にとって実り多く幸多い年となるようお祈り申し上げます。また、日頃から当協会へのご支援・ご協力をいただき誠にありがとうございます。

本年は新型コロナウイルスによる感染症の拡大防止の観点から残念ながら賀詞交歓会の開催を中止とさせていただきます。このため「東京植検だより」の誌面にて新年の挨拶を述べさせていただきます。

まず、昨年を振り返りますと、新型コロナウイルスによる感染症があげられます。今や全世界で感染が広がっているパン・デミックの状態、生命・健康や社会・経済活動に深刻な影響を及ぼしています。我が国でも東京オリンピック・パラリンピックの延期、緊急事態宣言の発出、各種イベントの中止、テレワークの導入等これまでとは大きく違った年となりました。ワクチンや治療薬の開発・導入により、早期に普通の生活、活動ができることを待ち望んでいます。

一方、快挙としては 2014 年 12 月に打ち上げられ小惑星リュウグウに着陸した「はやぶさ 2」が 6 年の歳月を経て地球に無事帰還し、リュウグウのサンプル採取に成功したことが挙げられます。今後採取されたサンプルは解析され惑星や太陽系の誕生、生命誕生の秘密などにせまるものと期待されています。

世界に目を向けると、昨年 11 月にアメリカ・大統領選が行われ、1 月に民主党バイデン氏が新大統領に就任することとなりました。政権交代によりアメリカ第 1 主義から国際協調への政策転換が表明され、具体的には TPP や温暖化防止のためのパリ協定等への復帰等が話題となっております。また激化している米・中貿易摩擦の行方が気になります。更に本年 1 月に発効した日英 EPA、昨年 11 月に署名された ASEAN 等 15 ヶ国間の地域的な包括的経済連携 (RCEP) 協定、中国が TPP への参加を検討する



【タム 24ビル 19 階より撮影】により農作物等を病虫害から守る植物防疫の重要性を広く周知する年、すなわち「国際植物防疫年 2020」として採択されました。世界各国で植物防疫の周知のための様々なイベントが行われております。当協会も農林水産省からオフィシャル・サポーターとして認定され、ホームページや「植検だより」を通じて植物検疫に関する情報を提供しております。

当協会の主要業務である輸入検疫関係では諸外国における病虫害の発生状況や病虫害リスク分析の結果などを踏まえ植物防疫法施行規則等関係規則が数回改正されました。主な改正事項は輸出国で栽培地検査が必要な植物、輸入禁止対象植物や植物検疫証明書への添付が不要となる植物などの見直し、その他イスラエル産アボカドやエジプト産かんきつ類の輸入解禁などです。このように植物検疫を巡る情勢は時々刻々と変化しているため、当協会としてはこれらの情報をできる限り早く把握し会員の皆様に提供し、また、具体化した事項については引き続き的確、確実に対応して行きます。

本年も皆様のご支援・ご協力をいただきながら、職員一同基本に忠実に業務遂行を心がけて植物検疫業務が円滑に進められるよう対応していくこととしておりますのでどうぞよろしくお願いたします。

### 新年のごあいさつ

農林水産省 消費・安全局 植物防疫課長 望月 光顕  
新年明けましておめでとうございます。

東京植物検疫協会の皆様方におかれましては、日頃から植物検疫制度の円滑な推進にご理解とご協力を賜り、

御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大が日常生活だけでなく植物検疫にも大きく影響を及ぼした年となりました。せっかくの機会ですので、誌面をお借りして植物防疫を巡る最近の情勢について、簡単ではございますがご説明させていただきたいと思っております。

**【輸入検疫】** 昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、世界各国でロックダウンや渡航制限、国際郵便の配送遅延等が発生しました。植物検疫においても輸出国からの植物検疫証明書の到着遅延、海外で条件付き輸入解禁植物の現地立会等を行っていた植物防疫官を緊急帰国させる必要が生じる等、大きな影響が生じました。このため要請を受けた国に対し、植物検疫証明書については電子データの送付による検査受検、条件付き輸入解禁植物については温度データの送付等、信頼性を担保できると判断した場合は代替措置を認める柔軟な対応を行ってきたところです。

また、今年、オリンピック・パラリンピックの開催が計画されており、多くの外国人が日本を訪れることが見込まれております。

引き続き、港や空港における円滑な植物検疫手続きの実施と海外からの病害虫の侵入防止に向けて、リスクに応じた輸入検疫措置を講じつつ、より一層的確で効率的な水際での検疫体制を構築していくこととしております。

**【輸出検疫】** 農林水産物・食品の輸出に関しては、これを戦略的かつ効率的に促進するため、令和元年 11 月に公布された「農林水産物及び食品の輸出の促進に関する法律」に基づき、令和 2 年 4 月に輸出促進を担う司令塔として、農林水産大臣が本部長を務める「農林水産物・食品輸出本部」が農林水産省に創設されました。この本部の下で策定された実行計画に基づき、輸出先国に対する輸入規制等の緩和・撤廃に向けた協議に戦略的に取り組むとともに、新たに輸出解禁された品目の輸出検疫についても積極的に対応してまいります。

また、2030 年までに農林水産物・食品の輸出額を 5 兆円とする目標を達成するため、「輸出先国の規制に係る産地への課題解決支援事業」に取り組んでおります。

今後も引き続き輸出可能な国・品目について、産地への技術的なサポートの提供や卸売市場等での輸出検査を促進し、産地への支援や輸出検疫の利便性の向上を図ります。

**【国内検疫・国内防疫】** 昨年、鹿児島県においてミカンコミバエ種群の誘殺が多数確認され、まん延防止を図るための対策を実施しました。また、ウメ輪紋ウイルス、ジャガイモシロシストセンチュウ及びテンサイシストセンチュウについては、植物防疫法に基づき緊急防除を実施し、そのまん延を防ぐための対策を実施しているところです。

また、昨年は、記録的な暖冬、長梅雨による大雨など、平年とは異なる天候推移となり、春先には、スクミリンゴガイによる水稲田植え後の被害が各県で報告され、梅雨期間以降には、中国大陸から飛来するトビイロウンカによる坪枯れ被害が東海以西の広い地域で発生するなど、平年と異なる発生となりました。

生産現場での防除対策が的確に行われていない状況もありますので、改めて対策の必要性・重要性等を指導していくこととしております。

最後になりましたが、本年が貴協会及び皆様方にとって、実り多い良い年となりますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶と致します。

### 新年のごあいさつ

横浜植物防疫所 所長 大友 哲也

令和 3 年の新年を迎え、新春のお慶びを申し上げます。

東京植物検疫協会の皆様には、日頃から植物検疫事業の円滑な推進に多大なるご理解とご協力を賜り、本誌面をお借りして厚く御礼申し上げます。植物防疫所では、本年も迅速かつ的確な植物検疫業務を行って参る所存ですので、引き続き宜しく願いいたします。この機会に植物防疫所の状況を説明させていただきます。

**【輸入貨物検査実績（横浜管内）】** 令和 2 年 1 月～12 月までの横浜管内における数量ベースでの輸入貨物検査実績(速報値)ですが、前年に比べて、油料・肥飼料、その他雑品(116%)が増加、一方で栽植用種子(87%)、野菜(87%)、木材(86%)が減少しており、それ以外の切花、生果実、こく類、まめ類等は横ばいか、やや減少となっています。

**【輸入検疫】** 令和 2 年 5 月、7 月及び 8 月に植物防疫法施行規則及び輸入植物検疫規程の一部が改正されました。詳細は省略させていただきますが、対象病害虫、対象国・地域、対象植物の加除等のほか、検査証明書の添付が免除される植物の大幅な見直しが行われました。

このように検疫有害動植物に関する新たな知見に基づいて輸入植物検疫制度の強化を行う一方で、植物防疫法施行規則別表 1 の 2 及び別表 2 の 2 に規定される検疫有害動植物が不在である旨を追記した検査証明書を添付した植物から、ジャガイモやせいもウイロイドやバナナネモグリセンチュウが検出される事例が相次ぎました。このため、該当国に対して、原因究明と改善策の提示を求めるとともに、改善策の検証が済むまでの間、植物防疫所で輸入検査時に精密な検定を行う等、対象病害虫の日本への侵入防止を強化しています。このため、一部種苗類では輸入検査に時間を要していますが、関係者におかれましては何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

**【輸出検査実績（横浜管内）】** 令和 2 年 1 月～12 月までの横浜管内における数量ベースでの輸出検査実績(速報

値)ですが、前年に比べて野菜(371%)、嗜好香辛料・薬染料、その他食品(217%)、木材(132%)が増加、一方で生果実(73%)、こく類(60%)、まめ類(80%)、油料・肥料、その他雑品(86%)は減少しており、それ以外の種子、切花等はほぼ横ばいか、やや減少となっています。

【輸出検疫】2030年までに農林水産物・食品の輸出額を5兆円とする目標の達成に向け、植物防疫所も栽培地検査や集荷地等での輸出検査を実施する体制の整備を進める等、輸出拡大に寄与する取組をしており、令和元年実績で栽培地検査は約8,100ほ場、集荷地検査は約26,000件と高い水準で推移しています。

また、オーストラリア向け生果実に係る新たな検疫規則、EU諸国向け植物に係る検疫規則の改正等の諸外国の検疫条件の変更について情報収集し、逐次、輸出産地等の関係者に情報提供するとともに、栽培ほ場・園地、選果こん包施設等の登録、栽培地検査、輸出検査等の手続きが円滑に進むよう積極的に対応することにより、輸出拡大に繋がるものと期待しています。

【国内検疫】令和2年度は門司管内において、ミカンコミバエ種群の誘殺が度重なり、その対応に奔走し、防除資材の航空散布や寄主植物の自主廃棄等、生産者や関係者の協力の下、定着に繋がらないよう初動対策を講じているところです。

一方で、10余年続くウメ輪紋ウイルスの緊急防除ですが、これまでの防除対策により発生地域内の感染割合が大幅に低下しました。現状においては、通常のアブラムシ防除を徹底することで果樹等の経済的被害は回避できると判断し、本年3月末日をもって緊急防除を終了し、令和3年度からは苗木類の検査制度を導入し対応することが昨年12月の対策検討会で了承されたところです。

以上、簡単に動向を説明いたしました。本年7月には、延期されたオリンピック・パラリンピックの開催が予定されています。開催の際は、訪日外国人の増加のみならず、東京港の混雑緩和対策の観点から、輸出入貨物の動きにも大きな変化が見込まれます。植物防疫所としては、確実な病害虫の侵入防止を図るとともに、柔軟な検査対応が必要となることが想定されますので、関係者の皆様におかれましては、一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、新型コロナウイルスの感染が終息するとともに、本年が東京植物検疫協会、並びに会員各社、皆様方にとって良い年となりますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

## タイム eye

### 業務グループ 中国産山査子(さんざし)初輸入

11月3日、青海ふ頭に中国産の山査子生果実が東京港に初輸入され、検査結果は無事合格となった(写真)。

山査子はバラ科サンザシ属の落葉低木で、中国やヨーロッパが主要原産国となっている。生果実においては輸入禁止病害虫であるチチュウカイミバエと火傷病の寄主植物であるため、発生国からの輸入は禁止となっている。中国産の山査子生果実は、これらに該当しないため特別な規制は無いが、申請時に中国政府機関が発給する検査証明書(Phytosanitary Certificate)を添付して、輸入検査を受ける必要がある。

外見は赤い実がたくさんなり小さいリンゴのようで、その実は甘酸っぱく爽やかな味わいで、お酒やドライフルーツ、お菓子の原料として幅広く使用されている。

また、きれいな赤い実をたくさん付けるので、古くから観賞用として盆栽などに使われているようである。



山査子の実は、食物繊維やビタミン・ミネラルがバランスよく含まれ、消化吸収を助ける作用があることから、古くから生薬として漢方にも使われている。血の巡りの改善やお肉などの消化を助ける働きがあるとされる。

中国ではリンゴ飴のように飴で固めたお菓子や、粉にしたものを砂糖で固めたお菓子がよく食べられている。また、ドライフルーツとしては、果実を潰して、砂糖や寒天などと混ぜ、棒状に成形して乾燥させた「山査子餅」(ジャンジャーズピン)という円柱状に成形した後、薄くスライスして10円玉のような形状にしたものを、酢豚などの料理に入れるようである。

近年、健康志向が強くなっている日本では山査子の新たな新しい果実の輸入が増えるのかもしれない。

(田地 龍之)

### 会員・役員の変動(令和2年12月1日～令和3年1月31日)

#### ☆入会会員

12月7日 Y W 通 商 (株) [商社] 〒120-0001 足立区大谷田2-9-11 ☎ 043 (297) 2839  
12月7日 清 水 物 産 I & E (株) [商社] 〒261-7627 千葉市美浜区中瀬2-6-1 ☎ 043 (297) 3855

東京港輸入植物品目別統計表

(1月 - 12月累計)

品目	単位	コンテナ詰			在来船積		合計	
		本数	検査数量	不合格数量	検査数量	不合格数量	検査数量	不合格数量
<b>栽植用植物</b>	<b>個</b>	<b>53</b>	<b>2,451,298</b>	<b>328,215</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>2,451,298</b>	<b>328,215</b>
栽植用球根類	個	111	20,542,638	0	0	0	20,542,638	0
アマリリス	"	12	102,432	0	0	0	102,432	0
チューリップ	"	0	0	0	0	0	0	0
ユリ	"	95	18,818,775	0	0	0	18,818,775	0
栽植用種子	kg	319	2,624,771	106,618	0	0	2,624,771	106,618
草花・樹木	"	0	2,252	522	0	0	2,252	522
野菜	"	195	745,693	3,659	0	0	745,693	3,659
普通・特用作物	"	34	403,571	0	0	0	403,571	0
牧草・芝草	"	71	1,335,874	102,437	0	0	1,335,874	102,437
切花、切葉、切枝	個	2,007	303,650,041	4,293,255	0	0	303,650,041	4,293,255
アンスリウム	"	6	272,436	35,554	0	0	272,436	35,554
オンシジューム	"	210	7,184,040	134,590	0	0	7,184,040	134,590
キク	"	988	88,525,468	332,300	0	0	88,525,468	332,300
シダ(レザーフアン)	"	93	15,794,700	26,000	0	0	15,794,700	26,000
果実	kg	8,035	132,226,545	7,658,995	300,884,500	203,869,892	433,111,045	211,528,887
オレンジ	"	892	14,654,201	3,674	718,689	0	15,372,890	3,674
グレープフルーツ	"	620	12,606,456	313,237	7,902,821	178,474	20,509,277	491,711
タンジェロ(ミネオラ)	"	221	3,763,679	0	415,974	0	4,179,653	0
レモン	"	199	4,207,455	17,636	558,557	0	4,766,012	17,636
パインアップル	"	387	6,804,871	1,405,944	27,958,327	23,429,773	34,763,198	24,835,717
バナナ	"	1,284	21,180,121	4,750,144	233,301,785	180,261,645	254,481,906	185,011,789
マンゴウ	"	112	947,552	9,398	0	0	947,552	9,398
キーウイフルーツ	"	616	10,878,580	0	29,897,207	0	40,775,787	0
ブドウ	"	1,093	15,927,795	65,551	0	0	15,927,795	65,551
野菜	kg	14,031	271,529,805	1,905,580	0	0	271,529,805	1,905,580
カボチャ	"	491	11,731,168	1,271,175	0	0	11,731,168	1,271,175
サヤエンドウ(キヌサ)	"	14	99,404	0	0	0	99,404	0
パプリカ	"	150	1,553,810	4,950	0	0	1,553,810	4,950
メロン(ハミウリ含む)	"	168	2,923,218	0	0	0	2,923,218	0
キャベツ	"	553	12,532,997	0	0	0	12,532,997	0
セロリ	"	135	2,154,477	139,343	0	0	2,154,477	139,343
ナガネギ	"	1,820	25,484,181	0	0	0	25,484,181	0
ニンニクの芽	"	81	1,597,649	0	0	0	1,597,649	0
ハクサイ	"	72	1,193,670	27,795	0	0	1,193,670	27,795
ブロッコリー	"	323	3,090,516	197,737	0	0	3,090,516	197,737
レタス	"	355	4,137,798	35,371	0	0	4,137,798	35,371
タマネギ	"	4,091	99,901,783	26,000	0	0	99,901,783	26,000
ニンニク	"	756	11,972,812	110,322	0	0	11,972,812	110,322
アスパラガス	"	15	114,079	0	0	0	114,079	0
ゴボウ	"	278	7,297,978	0	0	0	7,297,978	0
サトイモ	"	70	1,401,300	14,000	0	0	1,401,300	14,000
ショウガ	"	434	10,062,600	0	0	0	10,062,600	0
ニンジン	"	1,389	36,464,250	0	0	0	36,464,250	0
こく類	kg	7,759	161,007,620	0	185,064,535	4,676,000	346,072,155	4,676,000
オオムギ	"	62	1,208,597	0	0	0	1,208,597	0
エンバク	"	409	8,972,382	0	0	0	8,972,382	0
コムギ	"	334	6,377,031	0	185,064,535	4,676,000	191,441,566	4,676,000
コメ	"	1,550	29,481,164	0	0	0	29,481,164	0
ソバ	"	188	3,769,172	0	0	0	3,769,172	0
トウモロコシ	"	336	6,084,300	0	0	0	6,084,300	0
モルト	"	4,794	103,692,257	0	0	0	103,692,257	0
まめ類	kg	6,734	135,002,382	75,080	0	0	135,002,382	75,080
エンドウ	"	57	1,224,098	0	0	0	1,224,098	0
ダイズ	"	6,242	125,557,088	0	0	0	125,557,088	0
ラッカセイ	"	211	4,506,658	75,080	0	0	4,506,658	75,080
嗜好香辛、薬染料、その他食品	kg	3,650	55,582,830	0	1,500	0	55,584,330	0
カカオ	"	10	15,050	0	0	0	15,050	0
コーヒー	"	58	528,439	0	0	0	528,439	0
タバコ	"	609	11,189,243	0	0	0	11,189,243	0
アーモンド	"	1,035	17,218,262	0	0	0	17,218,262	0
クリ	"	33	562,796	0	0	0	562,796	0
クルミ	"	545	8,948,660	0	0	0	8,948,660	0
ポップコーン	"	302	6,101,997	0	0	0	6,101,997	0
油料、肥飼料、その他雑品	kg	29,734	675,887,376	572,149	90	0	675,887,466	572,149
乾燥牧草(ヘイ)	"	21,855	511,644,223	71,458	0	0	511,644,223	71,458
アニマルフィード	"	29	353,617	119	0	0	353,617	119
アルファルファ(ペレット・ベレット)	"	1,581	40,281,738	0	0	0	40,281,738	0
コーンコブミール	"	25	536,600	0	0	0	536,600	0
飼料大豆カス、ペレット	"	333	7,715,276	0	0	0	7,715,276	0
ビートパルプペレット	"	367	8,607,111	500,000	0	0	8,607,111	500,000
イネワラ	"	277	4,660,494	0	0	0	4,660,494	0
ココピート	"	727	13,660,838	0	0	0	13,660,838	0
ココヤシ園芸資材	"	322	6,954,534	0	0	0	6,954,534	0
ビートモス	"	1,405	30,289,555	0	0	0	30,289,555	0
ミズゴケ	"	45	90,912	0	0	0	90,912	0
タケ	"	81	1,222,723	0	0	0	1,222,723	0
木材	m <sup>3</sup>	1	10	0	0	0	10	0
** 総合計 **	kg	70,262	1,433,861,329	10,318,422	485,950,625	208,545,892	1,919,811,954	218,864,314
	個	2,171	326,643,977	4,621,470	0	0	326,643,977	4,621,470
	m <sup>3</sup>	1	10	0	0	0	10	0

(注) 主要品目のみ掲載。携帯品、郵便物及び他港からの荷受分は含まない。